# 柿崎病院後援会理事会 会議メモ

日 時:令和7年6月10日(火) 午後3時~3時45分

場 所:柿崎地区公民館 3階 集会室

#### 楡井会長挨拶

- ① 人口減少に伴う医療体制の検討が進んでいる
- ② その他で、上越地域の医療再編について報告する

#### 議題審議

① 令和6年度 活動経過、県立柿崎病院後援会決算及び監査報告は承認された 収入決算額 556,918 円 支出決算額 384,308 円差引残高 172,610 円 → 次年度繰越金

② 令和7年度活動計画(案)、県立柿崎病院後援会予算(案)が承認された。 新規事業や新しい活動の計画はない。 収入予算額 557,000円

支出予算額 557,000円

差引 0円

- ③ 吉川区の今年度の負担額:78,400円
- ④ 6人の後援会役員の交代と事務長の交代の報告があった。 吉川区では、町内会長連絡協議会副会長 2 名が交代された 新任:中村正三さん、井部一博さん

### その他

- ① 病院の概要説明 太田院長
  - ・30 年勤務の先生が退職(長岡から通勤) → 整形外科 新規予約は廃止 6月10日から骨折された方のリハビリ対応を、2回/月実施する
  - ・常勤者で一番近いのが太田院長で片道 20 km 看護師 30 km以上が 44%(夜勤者も含む) 柏崎からの方が多い 看護師長は午後 8 時帰り
  - ・急性期病床 25 床、それ以外の病床 30 床
  - ・病院内の体制は、ここ3年で大幅に変わった。
- ② 地域の医療体制について 楡井会長
  - ・県病院局は毎年150億円もの拠出をしているが、46億円の赤字である。

人口減少により病床が過剰になっていることや、医師不足が大きな課題である。

- ・医師不足対策としては、医大生に 7 年間県内勤務を条件に、4 年で 10,000 千円~ 50,000 千円を補助している。
- ・上越市の人口も予想よりも早い、年 2,300 人~2,500 人減少している中で、上越、 妙高、糸魚川からなる上越医療圏内の病院の多くが赤字経営で、持続性が懸念されて いることから、再編の構想が議論されている。
- ・中央病院と厚生連(上越総合病院)を基幹とし、人口に見合った各機能を担うバランス が良くなるよう各医療機関の急性期病床、回復期病床及び慢性期病床を割り当ててい る。
- ・そんな中、労災病院は令和7年度から8年度に閉院が決まった。
- 参考 急性期病床 状態の早期安定に向けた医療を提供する病院

回復期病床 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する病院

慢性期病床 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる病院

- 参考 急性期病床を持つ病院は、診療報酬が高く、収入も多くなる。
  - 一番儲かる病院 各病床をバランスよく保持し、介護施設をもつ病院

# 頸北地区の医療を考える会実行委員会 会議メモ

日 時:令和7年6月10日(火) 午後3時45分~4時15分

場 所:柿崎地区公民館 3階 集会室

実行委員長挨拶 太田院長 柿崎病院の現状などを報告

## 議題審議

① 令和6年度事業報告及び決算報告について、承認されました

収入決算額 0円

支出決算額 0円

差引残額 0円

事業実績なし

② 令和7年度事業計画(案)及び収支計画(案)について、承認されました

事業計画 ・頸北地区の医療を考える会 講演会

- ·健康(疾病予防)教室
- ・日程等詳細は後日連絡

収入予算額 61,000円

支出予算額 61,000 円

差引 0円

# 農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について

令和7年6月 柿崎区総合事務所 産業グループ

# 1 地域計画策定の経緯

「地域計画」は、人口減少や高齢化が進むにつれ、農業従事者が減少し、地域の農地を維持していくことが年々難しくなっている状況を踏まえ、 人と農地の問題を地域で解決していくための将来予想図として、令和5年4月に施行された改正農業経営基盤強化促進法により、令和5~6年度 の2か年をかけて、全国の市町村で策定に取り組んできました。

当市においては、令和5年11月から令和6年12月まで、市内25地区で農業者等による協議の場(地域懇談会)を開催し、地域の課題と今後の営農体制の方向性の共有、10年後の農地の将来像(目標地図)の話し合いを行ってきました。

# 当市における地域計画の概要

- (1) 計画策定区域 地域自治区を単位に 2 5 計画 (ほぼ全域が市街化区域である高田区・直江津区・八千浦区は、隣接する他区に含める)
- (2) 地域懇談会の参加者 地域の中心的な農業者(認定農業者等)、農家組合長、JAえちご上越、土地改良区、新潟県、農業委員会、市
- (3) 結果の公表等
  - ・協議の実施状況 ・・・ 市ホームページで公表
  - ・地域計画の公表 ・・・ 令和7年4月1日に全計画を公告(市ホームページでも公表)

# 2 各区での地域懇談会の開催

~令和5年度末(令和6年3月末)	~令和6年度上期(令和6年8月末)	~令和6年度下期(令和6年12月末)					
高士区 谷浜・桑取区 柿崎区 吉川区 名立区	金谷区 春日区 三郷区 和田区 大島区 牧区 大潟区	新道区 諏訪区 津有区 有田区 保倉区 北諏訪区 安塚区 浦川原区 頸城区 中郷区 板倉区 清里区 三和区					

# (主な意見・課題)

- ・担い手不足や法人の後継者不足、農地の集約の必要性、農業用施設の老朽化。
- ・多面的機能を有する水田等について、その機能を発揮できるように、農業者以外の草刈りや用水普請などへの参加。
- ・担い手だけでは農地の維持はできない。草刈りや用水普請などは、やはり集落の方からやってもらわないと、担い手の手が回らない。
- ・個人で農業を続けていくのはもう限界がある。機械類も高騰しており、個人で買うのは無理。法人化などの取組はすぐに必要。
- ・集落の方から、高齢化により、草刈りや用水普請がもうできないので、担い手にやってもらいたいという話が出ている。
- ・現在、認定農業者などの担い手になっている者でも、高齢化しており、10年後にはリタイアしていることが濃厚。10年後を想像すること自体が難しい。
- ・昭和の時代にほ場整備をしたところは、農業施設が機能しなくなってきており、再整備が必要。
- ・20年ほど前から法人化が進んできたが、法人化した経営体も、後継者がいない。

# 今後の地域計画の管理について

地域計画は、一度作って終わりで はなく、今後も見直しを行い、内容 をブラッシュアップしていくことが 求められています。

当市では、年に1回、各地区の中 心的な担い手を集め、協議の場(地 域懇談会)を開催し、「地域計画の 記載内容に変更が必要な点がない か」「農地の集約化が図られるほ場 がないかしなどの視点から協議を行 い、地域計画と目標地図のブラッ シュアップ(効率的な農地利用の推 進)を図っていく方針です(必要に 応じて、地域計画の変更公告を行い ます)。

# 地域計画の変更が必要なケース

# ・ 地域計画の特例(基盤法第22条の3)の活用及び変更 農地の集約化 地域の農業の • 区域や目標、必要な措置等の必須項目の変更 将来の在り方等 例: ①担い手に対する農用地の集積に関する目標等の変更 ②区域の農用地等面積の増減(区域の変更) • 新たに担い手や参入企業などを目標地図に位置付け 農業を担う者 目標地図に位置付けられていない者が一時的に 耕作する場合は、変更不要 農業上 の利用 農業用施設 • 農業用施設用地を新たに目標地図に位置付け (事後の変更可) ・ 地域の名称や地番、法人化、相続により生じた変更 ・ 実質的な変更を伴わない変更 例: ①作物や有機農業エリア設定などの農地利用方針の変更 ②任意記載事項の変更 軽微な変更 ③基盤整備や地籍調査による面積変更 ④田畑転換 ⑤経営規模が変わらない個人経営体の法人化 など 野菜エリア 野菜 水稲エリア 地域計画案の意見聴取・公告を省略可能

農業外 の利用 (事前の変更要)

# 農地の転用

- 公共用地や農家住宅等に供するための転用
  - 農振除外・転用許可手続の前に地域計画を変更
    - ※ 一時転用の場合は変更不要





# 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名	上越市
(市町村コード)	(15222)
	吉川区
地域名 (地域内農業集落名)	(長峰、竹直、大乗寺、原之町、下町、小苗代、代石、下中条、赤沢、泉、後生寺、伯母ケ沢、平等寺、東寺、下小沢、吉井、泉谷、土尻、天林寺、川崎、東鳥越、片田、二ケ字、三ケ字、河沢、入河沢、東田中、国田、福平、道之下、上川谷、下川谷、石谷、名木山、大賀、村屋、稲古、川袋、大岩、米山、山中、高沢入、坪野、尾神、半入沢、梶、神田町、長沢、西野島、町田、六万部、田尻、山方)

注:「地域名 | 欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

#### 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域) 1364 ha							
農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1364 ha						
日の面積	1249 ha						
田の面積(果樹、茶等を含む)	110 ha						
区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	106 ha						
区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha						
()区域内におけるO才以上の農業者の農地面積の合計	- ha						
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha						
	農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域) 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 日の面積 田の面積(果樹、茶等を含む) 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計 (を)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計 ラち後継者不在の農業者の農地面積の合計						

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
  - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
  - 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
  - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、

備考欄にその旨記載してください。

- 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
- 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

当地域は、上越市の北側に位置し、尾神岳の中腹から平野部にかけて51集落が点在する平地と中山間地が混在する地域であり、令和6年12 月31日現在の人口は3,364人、世帯数は1,379世帯、高齢化率46.4%となっている。

人口減少と高齢化の進行により、農業従事者の減少や労働力不足が顕著となっており、農地の適正利用が年々困難になってきている。 また、地域農業を維持していくためには、地域において定期的に農地の利用状況を把握し、地区内の担い手はもとより、地区外の農業者や農 業法人と連携を図りながら、農地を将来へ受け継いでいく仕組みづくりが必要になっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域で持続可能な農業の担い手の確保・育成を図るため、農地の集積・集約化を進めるとともに、圃場整備や地域にあったスマート農業の 導入など、農作業の効率化や生産コストの縮減につながる取組を推進していく。

水稲を主要作物とし、平場では大豆、枝豆等、山間地ではそば、山菜等を推進するほか、直売所に対応した少量多品種栽培にも取り組む。また、地域の農業・農村を維持していくため、非農家との協力や地区内外の農業者や農事組合法人と連携を図るとともに、新規就農者等の移住促進と交流人口の拡大を目指す。

#### 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

## (1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域内外の担い手(認定農業者や認定新規就農者など)への農地の集積・集約化を基本としつつ、農地中間管理機構を活用した農地利用を 進める。

農業用施設の維持管理のため、多面的機能支払交付金を効果的に活用し、非農家、地区出身者等を含めて多様な協力者を確保する。

### (2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率 76.8 % 将来の目標とする集積率 90.0 %

# (3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

担い手同士の農地交換等を通じて、農地の効率的な利用を促進する。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積、集団化の取組 地区内外の担い手(認定農業者や新規就農者など)の計画的な規模拡大につながるよう、地域と連携して農地の集積・集約化を進める。 中山間地域においては、守るべき農地を明確にすることも必要である。 (2)農地中間管理機構の活用方法 農業経営の縮小や離農、農作業の効率化による農地の交換などの際は、農地中間管理機構を活用し、農地の最適化を進める。 (3) 基盤整備事業への取組 担い手のニーズを踏まえ、基盤整備を検討する際は、農地中間管理機構関連農地整備事業を活用し、農用地の大区画化や汎用化等を進め る。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組 地区内外から多様な経営体を受け入れ、農業関係機関・団体と連携し、農地の確保や栽培技術の指導、各種補助制度を活用した支援など、 相談から定住までの幅広い取り組みを展開する。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 農作業の効率化や労働力不足の解消を図るため、地区外の農業法人等に農作業の一部を委託し、遊休農地の発生防止を図る。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ②有機・減農薬・減肥料 |①鳥獣被害防止対策 ④畑地化·輸出等 ⑤果樹等 ⑥燃料・資源作物等 ⑦保全·管理等 ⑧農業用施設 ⑨耕畜連携等 100その他 【選択した上記の取組内容】

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。

		現状			10年後				
属性	農業を担う者(氏名・名称)				(目標年度:令和 年度)				
1217		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	+ · +81 - / <b>→ → → + + / → ( → 7 )</b>		ha		よどか中でもフし	ha	ha		

①地域による鳥獣被害対策の集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや、連絡網の整備や新

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積 を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
- 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。
- 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目

- 6 目標地図(別添のとおり)
- 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

				現状				10年後		
	農業を担う者属性(氏名・名称)		2617			(目標年度:令和 16 年度)				
		(氏名•名称)	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		水稲	7.0 ha	0.0 ha	水稲	7.0 ha	0.0 ha	A	
2	認農認農		水稲・大豆等	16.6 ha 11.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・大豆等 水稲	17.2 ha 10.9 ha	0.0 ha 0.0 ha	B C	
4	認農		水稲	38.9 ha	0.3 ha	水稲	55.3 ha	0.3 ha	D	
5	認農認農		水稲・そば	8.5 ha	0.0 ha	水稲・そば 水稲・大豆等	1.3 ha	0.0 ha 0.0 ha	E	
6 7	認農		水稲・大豆等	94.8 ha 15.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・大豆等	95.1 ha 15.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	F G	
8	認農		水稲	10.4 ha	0.0 ha	水稲	8.1 ha	0.0 ha	H	
9 10	認農認農		水稲 水稲・大豆等	24.2 ha 45.1 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲 水稲・大豆等	26.2 ha 45.3 ha	0.0 ha 0.0 ha	J	
11	認農		水稲・大豆等	25.3 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	25.3 ha	0.0 ha	K	
12	認農		水稲・大豆等	22.3 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	20.3 ha	0.0 ha	Ĺ	
13	認農認農		水稲・大豆等	19.8 ha 9.5 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・大豆等	26.3 ha 9.4 ha	0.0 ha 0.0 ha	M	
14 15	認農		水稲・ては	0.3 ha	1.0 ha	水稲・石は	9.4 ha 0.9 ha	0.0 ha 1.0 ha	N O	
16	認農		水稲・大豆等	31.4 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	31.3 ha	0.0 ha	P	
17	認農認農		水稲・大豆等	27.2 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	27.2 ha	0.0 ha	Q	
18 19	認農		水稲・大豆等	90.8 ha 7.5 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲 水稲・大豆等	88.2 ha 7.5 ha	0.0 ha 0.0 ha	R	
20	認農		水稲	26.2 ha	0.0 ha	水稲	25.9 ha	0.0 ha	Т	
21	認農		水稲	14.4 ha	0.0 ha	水稲	14.5 ha	0.0 ha	U	
22 23	認農認農		水稲・大豆等水稲・大豆等	33.2 ha 15.8 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・大豆等 水稲・大豆等	30.2 ha 15.7 ha	0.0 ha 0.0 ha	W	
24	認農		水稲	14.5 ha	0.0 ha	水稲	13.2 ha	0.0 ha	X	
25	認農		水稲・園芸・ 養鶏加工	9.8 ha	0.0 ha	水稲・餅加 エ・園芸直売 所	9.2 ha	0.0 ha	Y	
	利用者		水稲	3.0 ha	0.0 ha	水稲	2.4 ha	0.0 ha	Z	
	利用者		水稲	1.1 ha	0.0 ha	水稲	1.1 ha	0.0 ha	AA	
	利用者利用者		水稲・大豆等	1.3 ha 1.1 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・大豆等 水稲	1.9 ha 0.9 ha	0.0 ha 0.0 ha	AB AC	
	利用者		水稲	1.5 ha	0.0 ha	水稲	1.3 ha	0.0 ha	AD	
	利用者		花き	0.2 ha	0.0 ha	花き	0.1 ha	0.0 ha	AE	
32 33	認就 利用者		水稲・稲作 水稲	0.4 ha 1.2 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・園芸 水稲	2.2 ha 1.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	AF AG	
	利用者		水稲	4.1 ha	0.0 ha	水稲	3.2 ha	0.0 ha	AH	
35	認農		水稲	5.1 ha	0.0 ha	水稲	9.2 ha	0.0 ha	AI	
36 37	利用者 認農		水稲 水稲	1.4 ha 1.7 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲 水稲	1.6 ha 0.3 ha	0.0 ha 0.0 ha	AJ AK	
38	利用者		水稲	1.5 ha	0.1 ha	水稲	1.8 ha	0.1 ha	AL	
	利用者認農		水稲・そば等	1.2 ha 7.3 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・そば等	1.1 ha 5.1 ha	0.0 ha 0.0 ha	AM	
40 41	認農		水稲・そば	5.3 ha	0.0 ha	水稲・そば	4.7 ha	0.0 ha	AN AO	
42	利用者		水稲	0.9 ha	0.0 ha	水稲	1.6 ha	0.0 ha	AP	
43	利用者利用者		水稲 水稲	14.1 ha 0.4 ha	0.7 ha 0.0 ha	水稲 水稲	2.7 ha 0.2 ha	0.7 ha 0.0 ha	AQ	
44 45	利用者		水稲	0.4 ha 0.6 ha	0.0 ha	水稲	0.2 na 0.5 ha	0.0 ha 0.0 ha	AR AS	
46	利用者		水稲	1.2 ha	0.0 ha	水稲	0.7 ha	0.0 ha	AT	
47	利用者利用者		水稲 水稲	7.8 ha 2.1 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲 水稲	7.4 ha	0.0 ha 0.0 ha	AU	
48 49	認農		水稲	2.1 na 29.5 ha	0.0 na 0.0 ha	水稲	1.9 ha 53.2 ha	0.0 ha	AV AW	
50	利用者		水稲・そば等	2.9 ha	0.0 ha	水稲	0.0 ha	0.0 ha	AX	連名
51 52	利用者利用者		水稲・そば等 水稲	ha 1.7 ha	- ha 0.0 ha	水稲・そば等 水稲	– ha 0.9 ha	– ha 0.0 ha	AX AY	連名連名
53	利用者		水稲	- ha	- ha	水稲	− ha	- ha	AY	連名
54	利用者		水稲	1.5 ha	0.0 ha	水稲	0.3 ha	0.0 ha	AZ	
55 56	利用者利用者		水稲水稲	0.7 ha 1.7 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲 水稲	0.0 ha 1.7 ha	0.0 ha 0.0 ha	BA BB	
57	認農		水稲	1.7 ha 1.9 ha	0.0 ha	水稲	1.7 ha 1.7 ha	0.0 ha	BC	
58	利用者		水稲	2.1 ha	0.0 ha	水稲	2.1 ha	0.0 ha	BD	
59 60	利用者認農		水稲・大豆等 水稲	5.9 ha 11.9 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲・大豆等 水稲	4.4 ha 8.6 ha	0.0 ha 0.0 ha	BE BF	
61	利用者		水稲	0.8 ha	0.0 ha	水稲	0.6 ha	0.0 ha	BG	
62	利用者		野菜	0.6 ha	0.0 ha	野菜	0.6 ha	0.0 ha	BH	
	利用者利用者		水稲 水稲	15.1 ha 1.1 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲 水稲	14.9 ha 1.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	BI BJ	
	利用者		水稲	1.1 ha	0.0 ha	水稲	1.0 ha	0.0 ha	BK	
66	認農		水稲・大豆	8.0 ha	0.0 ha	水稲・大豆	7.9 ha	0.0 ha	BL	連名
67 68	利用者 認農		水稲・大豆   水稲	- ha 4.8 ha	- ha 0.0 ha	水稲・大豆 水稲	– ha 3.1 ha	– ha 0.0 ha	BL BM	連名
69 69	認農		水稲	5.1 ha	0.0 ha	水稲	4.5 ha	0.0 ha	BN	
70	認農		水稲・大豆等	3.7 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	3.1 ha	0.0 ha	ВО	
71	利用者		水稲・そば	4.5 ha	0.0 ha	水稲・そば	3.3 ha	0.0 ha	BP	Ī

				現状				10年後		
	属性	農業を担う者	511/			(目標年度:令和 16 年度)				
		(氏名•名称)	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	目標地図上 の表示	備考
73	認農		水稲	1.7 ha	0.0 ha	水稲	1.6 ha	0.0 ha	BR	
74	認農		水稲	3.4 ha	0.0 ha	水稲	3.2 ha	0.0 ha	BS	
75	認農		水稲	2.7 ha	0.0 ha	水稲	0.5 ha	0.0 ha	BT	
76	認農		水稲・大豆等	4.8 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	4.8 ha	0.0 ha	BU	
77	認農		水稲・大豆	23.0 ha	0.0 ha	水稲・大豆	22.8 ha	0.0 ha	BV	
78	利用者		水稲・そば	1.4 ha	0.0 ha	水稲・そば	1.3 ha	0.0 ha	BW	
79	利用者		水稲	2.5 ha	0.0 ha	水稲	2.4 ha	0.0 ha	BX	
80	利用者		水稲・大豆	9.2 ha	0.0 ha	水稲・大豆	9.0 ha	0.0 ha	BY	
81	認農		水稲・大豆	12.8 ha	0.0 ha	水稲・大豆	11.6 ha	0.0 ha	BZ	
82	認農		水稲	16.0 ha	0.0 ha	水稲	16.0 ha	0.0 ha	CA	
83	認農		水稲・大豆等	3.5 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	4.1 ha	0.0 ha	СВ	
84	認農		水稲	1.9 ha	0.0 ha	水稲	0.6 ha	0.0 ha	CC	
85	認農		水稲・大豆等	14.8 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	15.0 ha	0.0 ha	CD	連名
86	利用者		水稲・大豆等	- ha	- ha	水稲・大豆等	- ha	- ha	CD	連名
87	認農		水稲・大豆	5.5 ha	0.0 ha	水稲・大豆	5.3 ha	0.0 ha	CE	
88	認農		水稲	2.7 ha	0.0 ha	水稲	2.2 ha	0.0 ha	CF	
89	認農		水稲	2.9 ha	0.0 ha	水稲	2.7 ha	0.0 ha	CG	
90	認農		水稲・加工米等	5.7 ha	0.0 ha	水稲・加工米等	5.6 ha	0.0 ha	CH	
91	認農		水稲	2.4 ha	0.0 ha	水稲	0.0 ha	0.0 ha	CI	
92	認農		水稲・そば等	7.2 ha	0.0 ha	水稲・そば等	5.6 ha	0.0 ha	CJ	
93	認農		水稲・大豆等	30.6 ha	0.0 ha	水稲・大豆等	30.2 ha	0.0 ha	CK	
94	認農		水稲	6.6 ha	0.0 ha	水稲	4.2 ha	0.0 ha	CL	
95	認農		水稲	7.2 ha	0.0 ha	水稲	6.2 ha	0.0 ha	CM	
96	認農		水稲・そば	13.2 ha	0.0 ha	水稲・そば	16.0 ha	0.0 ha	CN	
97	認農		水稲・そば	4.0 ha	0.0 ha	水稲・そば	4.2 ha	0.0 ha	CO	
98	認農		水稲・そば等	1.7 ha	0.0 ha	水稲	1.7 ha	0.0 ha	CP	
99	認農認農		水稲水稲	3.1 ha	0.0 ha	水稲	2.9 ha	0.0 ha	CQ	
100				1.6 ha	0.0 ha	水稲	2.4 ha	0.0 ha	CR	
101	認農認農		水稲	3.2 ha	0.0 ha	水稲 水稲	3.1 ha	0.0 ha	CS	
102	利用者		水稲水稲	18.8 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲	20.1 ha 0.5 ha	0.0 ha 0.0 ha	CT CU	
103	認農		水稲・大豆等	1.7 ha		水稲・大豆等				
104				4.9 ha	1164	小相, 人立寺	1164	116	CV	
105	利用者利用者		水稲·大豆 水稲	0.1 ha 4.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲·大豆 水稲	0.1 ha 3.4 ha	0.0 ha 0.0 ha	CW	
106	認農		水稲·大豆			水稲・大豆			CX	
107	認農		水稲	6.0 ha 5.7 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲	0.0 ha 3.9 ha		CZ	
108 109	利用者		水稲	5.7 ha 8.0 ha	0.0 ha 0.0 ha	水稲	3.9 ha 7.8 ha	0.0 ha 0.0 ha	DA	
	利用者		水稲・大豆	2.7 ha	0.0 na 0.0 ha	水稲・大豆	2.3 ha		DB	
110	利用名		水稲 人豆			水稲 人名	2.3 ha 0.2 ha		DC	
1111 計	们用但		ノルゴ田	2.5 ha 1045.9 ha	0.0 ha 2.2 ha	ノンゴ田		0.0 ha 2.2 ha	טכ	
ĒΤ				าบ <del>4</del> อ.ช na	z.z na		1027.0 ha	z.z na		

